

第28回三重県障がい者スポーツ大会 実施要綱

1. 目的

本事業は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験すると共に、県民の障がい者に対する理解を深め、障がい者の自立と社会参加の推進に寄与することと共に、社会の障がい者に対する理解と認識を深めることを目的とする。

2. 実施機関

主 催 三重県

実施主体 三重県障がい者スポーツ大会・ふれあいスポレク祭運営委員会

三重県障害者団体連合会、三重県知的障害者福祉協会、三重県精神保健福祉会
 三重県立特別支援学校長会、三重県パラスポーツ指導者協議会、三重県ボランティア連絡協議会
 三重県知的障害者育成会、三重県身体障害者福祉施設協議会
 三重県厚生事業団(三重県障がい者スポーツ支援センター)

後援(予定) 津市、伊勢市、鈴鹿市、三重県教育委員会、社会福祉法人三重県社会福祉協議会
 社会福祉法人津市社会福祉協議会、社会福祉法人伊勢市社会福祉協議会
 社会福祉法人鈴鹿市社会福祉協議会、公益財団法人三重県スポーツ協会
 一般財団法人三重陸上競技協会、三重県卓球協会、三重県ボウリング連盟、みえボッチャ協会
 三重県障がい者スポーツ協会、三重県精神保健福祉協議会、三重県精神科病院会

3. 競技別開催日及び会場

競技名	対象	開催日時	会場
フライングディスク	身体 知的 精神	令和7年5月31日(土)	三重県身体障害者総合福祉センター (津市一身田大古曽670番地2)
陸上競技	身体 知的 精神	令和7年10月4日(土)	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場 (伊勢市宇治館町510番地)
バレーボール (精神障害の部)	精神	令和7年11月8日(土)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館 (鈴鹿市御園町1669)
ボウリング	知的	令和7年11月29日(土)、 11月30日(日)	津グランドボウル (津市垂水915-1)
卓球 (STT)	視覚	令和8年1月25日(日)	三重県身体障害者総合福祉センター (津市一身田大古曽670番地2)
卓球 (一般卓球)	身体 知的 精神	令和8年2月7日(土)	三重県身体障害者総合福祉センター (津市一身田大古曽670番地2)
ボッチャ	肢体	令和8年2月14日(土)	三重県身体障害者総合福祉センター (津市一身田大古曽670番地2)

注) 各大会の詳細については別途実施要領で定める。なお、フライングディスクについては、すでに案内済み。

4. 参加者及び出場資格 出場選手は、次の全ての条件を満たす方とします。

競技名	参加者及び出場資格
フライングディスク	①令和7年4月1日現在、中学生以上の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者。 ②県内に現住所を有する方、あるいは県内の施設に入所・通所、または県内の学校に通学している方。
バレーボール (精神障害の部)	①令和7年4月1日現在、中学生以上の精神障がい者。 ②県内に現住所を有する方、あるいは県内の施設に入所・通所、または県内の学校に通学している方。

競技名	参加者及び出場資格
陸上競技	①令和7年4月1日現在、中学生以上の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者。 ②県内に現住所を有する方、あるいは県内の施設に入所・通所、または県内の学校に通学している方。
ボウリング	①令和7年4月1日現在、中学生以上の知的障がい者。 ②県内に現住所を有する方、あるいは県内の施設に入所・通所、または県内の学校に通学している方。
卓球(一般卓球・STT)	①令和7年4月1日現在、中学生以上の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者。(STTについては視覚障がいの方のみ。) ②県内に現住所を有する方、あるいは県内の施設に入所・通所、または県内の学校に通学している方。
ボッチャ	①令和7年4月1日現在、中学生以上の身体障がい者。(重度肢体不自由者の方のみ。) ②県内に現住所を有する方、あるいは県内の施設に入所・通所、または県内の学校に通学している方。

5. 参加(予定)人員

競技名	参加予定人数		
フライングディスク	選手 300名	役員・ボランティア等 150名	合計 450名
バレーボール (精神障害の部)	選手 40名	役員・ボランティア等 20名	合計 60名
陸上競技	選手 300名	役員・ボランティア等 180名	合計 480名
ボウリング	選手 200名	役員・ボランティア等 80名	合計 280名
卓球(一般卓球・STT)	選手 100名	役員・ボランティア等 100名	合計 200名
ボッチャ	選手 20名	役員・ボランティア等 50名	合計 70名

6. 申し込み

運営委員会事務局から、各競技ごとに大会要領を作成し別途通知する。

7. 健康・安全管理

- (1)参加者は、各自の責任において健康管理し、大会当日体調の悪い方は競技等への参加を中止すること。
- (2)介助、付添い等が必要な参加者は、参加者あるいは所属団体で対応すること。
- (3)実施主体者は、この大会開催中の応急措置のみを行う。
- (4)行事保険に加入する。

8. 参加料

無料
但し、ボウリングに必要な靴代は、自己負担とする。

9. 個人情報等の取り扱いについて

大会当日、報道機関が来場することが予想され、選手の名前、写真、映像がテレビ、新聞等で報道されることがある。また、大会プログラム及び大会報告書、実施主体団体のホームページ等においても、障害区分、年齢区分、名前、所属、性別、競技中の写真を掲載することがあるので、このことを了承のうえ、申し込むこと。

10. その他

- (1)選手は、同日開催以外の複数の個人競技に出場することができる。
- (2)昼食その他必要なものは各自用意すること。
- (3)この要綱に定めるもののほか、大会実施に関して必要な事項は、別に定める。
- (4)身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者(卓球のみ)の競技結果は、次年度全国障害者スポーツ大会の出場選手選考の参考とする。
- (5)バレーボール(精神障害の部)で優勝したチームは、北信越・東海ブロック予選会の出場権を得るものとする。

11. 事務局

三重県障がい者スポーツ大会・ふれあいスポレク祭運営委員会事務局
〒514-0113 三重県津市一身田大古曾670番地2 三重県身体障害者総合福祉センター内
TEL:059-231-0800 FAX:059-231-0801 担当 柳内・世古口